

おやま 市議会だより



第317号

●主な内容

令和4年度小山市一般会計歳入歳出決算を認定 令和5年度小山市一般会計補正予算を可決

議案とその内容……………②	市政一般質問……………⑦～⑫
審議結果……………③	行政視察報告……………⑬
陳情……………④	議会日誌……………⑭
委員会報告……………④～⑦	次回定例会の予定……………⑭

令和6年2月1日号



夕暮れの苺ハウス（撮影場所：上梁 撮影者：岡野 郭氏）

小山市議会

編集 議会広報委員会

12月

定例会のあらまし

令和5年11月30日～12月22日

令和5年第5回（12月）定例会は、11月30日から12月22日まで23日間の会期で開かれました。
 今定例会では、令和5年度一般会計補正予算案、各会計の補正予算案、条例の制定・一部改正・廃止案および陳情などについて審議しました。
 11月30日、9月定例会で継続審査となっていた令和4年度一般会計歳入歳出決算を認定し、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案24件、報告2件が上程され、提案理由の説明を受けた後、議案2件を可決しました。

12月4日から7日は、4会派および13人の議員が市政に対して一般質問を行いました。
 7日は、上程議案に対する質疑の後、議案および陳情を各委員会へ付託しました。その後、一般会計補正予算案1件と条例の一部改正案1件が追加上程され、各委員会へ付託しました。また、12月11日から15日には各委員会が開かれ、議案および陳情を審査しました。
 12月22日は各委員長報告が行われ、審議の結果、議案24件を可決、陳情2件を不採択とし、定例会を閉会しました。

主な議案

12月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆令和5年度小山市一般会計補正予算（第4号）―歳入歳出それぞれ9億7875万円の増額補正。住民税非課税世帯への給付金給付事業費および事務費、補正後の予算総額は740億888万2千円。

◆令和5年度小山市一般会計補正予算（第5号）―歳入歳出それぞれ10億8421万8千円の

増額補正。自転車乗車用ヘルメット購入助成事業費、後期高齢者医療特別会計繰出金、障がい者介護給付費、障がい児通所支援費、こども医療費扶助費など、補正後の予算額総額は750億9310万円。

◆小山市医療費助成に関する条例の一部改正について―重度心身障がい者医療費助成について、手続きの軽減のため、助成の方法を現物給付方式とすることに伴い、所要の改正を行うため、提案するもの。

◆財産の取得について（大谷地区中心施設備品等）―令和6年5月開館予定の大谷地区中心施

設で必要な備品等を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、提案するもの。

- 高齢者サポートセンター大谷備品の購入
 - ・ 購入金額 85万2500円
 - ・ 購入先 株式会社 サイトウ
- 大谷出張所 備品の購入
 - ・ 購入金額 206万8千円
 - ・ 購入先 有限会社 ベストビジネス
- (仮称)小山市大谷市民交流センター 机・椅子類の購入
 - ・ 購入金額 756万2500円

- ・ 購入先 株式会社 サイトウ
- (仮称)小山市大谷市民交流センター 共用部分用備品等の購入
 - ・ 購入金額 319万円
 - ・ 購入先 株式会社 のぐち
- (仮称)小山市大谷市民交流センター 会議室・多目的ホール用備品等の購入
 - ・ 購入金額 570万9千円
 - ・ 購入先 伊藤商事 株式会社 営業本部

なお、これらはいずれも

- ・ 購入方法 指名競争入札
- ・ 納期 令和6年4月19日



5月に開館予定の大谷地区中心施設（あいとぴあ）

令和5年第5回定例会（12月）審議結果

議決結果

議案番号	議案名	議決結果	
決 算（継続審査に付されていたもの）			
議案第60号	令和4年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
予 算			
議案第83号	令和5年度小山市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	全会一致
議案第84号	令和5年度小山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議案第85号	令和5年度小山市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議案第86号	令和5年度小山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第87号	令和5年度小山市病院事業債管理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第88号	令和5年度小山市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第89号	令和5年度小山市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第107号	令和5年度小山市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	全会一致
条 例			
議案第90号	小山市公共施設等整備基金条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第91号	小山市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第92号	小山市医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第93号	小山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第94号	小山市まちの駅設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第95号	小山市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第96号	小山市火災予防条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第97号	小山市庁舎建設基金条例の廃止について	原案可決	全会一致
議案第98号	小山市基金の処分の特例に関する条例の廃止について	原案可決	全会一致
議案第99号	小山市勤労者総合福祉センター建設基金条例の廃止について	原案可決	全会一致
議案第108号	小山市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	全会一致
その他の議案			
議案第100号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第101号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第102号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第103号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第104号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決	全会一致
議案第105号	市道路線の認定及び廃止について	原案可決	全会一致
議案第106号	財産の取得について	原案可決	全会一致
陳 情			
陳情第5-1号	陳情書（車による水はね被害の防止策について（道路標識の設置について））	不採択	全会一致
陳情第5-2号	高齢者介護や障害福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求める陳情	不採択	賛成少数

賛否一覧表

議決結果	採 択	不 採 択	鶴見	廣瀬	永田	直井	島	石川	大内	片山	平野	細野	大平	渡辺	佐藤	高橋	嶋田	土方	橋本	篠崎	森田	植村	苅部	福田	小林	福田	山野	荒川	小川	関
			貴弘	武蔵	健一朗	一博	朋幸	敦子	晃子	照美	正敏	大樹	拓史	一男	忠博	栄	積男	美代	守行	佳之	晃吉	一	勉	幸平	英恵	洋一	孝	美代子	亘	良平
陳情第5-2号	不採択	1:26	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ ○=採択 ×=不採択 ※ 議長（篠崎 佳之）は採決に加わりません。

陳情

12月定例会では、新たに受理した陳情2件について審議しました。その結果、2件を不採択としました。(審査の経過については「委員会審査から」をご覧ください。)

新たに受理したもの

陳情2件

●陳情書(車による水はね被害の防止策について(道路標識の設置について))

〔提出者〕

小山市大字横倉

福田 辰男

〔趣旨〕雨の日、児童の登下校時に、車による水はね被害が恒常的に発生していることから、運転者に注意を促す道路標識の設置を求めるもの。

▽審議結果 不採択

●高齢者介護や障害福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求める陳情

〔提出者〕

宇都宮市兵庫塚

全国福祉保育労働組合栃木支部

執行委員長 飛川 麻依

〔趣旨〕介護事業所や障害福祉事業所の職員の処遇改善に向けて、介護報酬や障害福祉サービス等報酬を引き上げるよう国に意見書の提出を求めるもの。

▽審議結果 不採択

委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会では慎重な審査を経ていきます。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

総務



▼小山市公共施設等整備基金条例の制定について

問 今まで対象施設ごとの基金を制定し、運用していたが、今後は新設する基金に集約し運用するの。また、大規模事業を実施する場合、本基金だけでは計画通りに事業が進まない可能性があるので、対象施設ごとの

基金はこれからも必要ではないか。

答 本基金は、一般会計に属する全ての公共建築物とインフラ施設を対象とし、既存の庁舎建設等の基金については新設する基金に集約し運用します。また、多額の費用が必要な事業については、個別の基金を制定することも検討します。

▼小山市庁舎建設基金条例の廃止について

問 現在工事中の庁舎西側駐車場整備の進捗は。

答 現在エレベーターの新設工事は完了しており、駐車場整備は令和5年12月完了予定のため、令和6年1月4日から利用できるように進めています。

民生



▼小山市医療費助成に関する条例の一部改正について

問 令和6年4月1日から重度心身障がい者医療費助成制度の現物給付が開始されるが、その周知方法は。

答 対象者に対しては、償還払い方式から現物給付方式へ移行

することに伴い、申請書の提出が不要になる旨を令和6年3月に通知します。また、医療機関に対しては、栃木県国民健康保険団体連合会と社会保険診療報酬支払基金に委託をして現物給付を行う流れとなるため、これから2機関から通知されますが、市としても周知を行っていきます。

▼指定管理者の指定について(小山市宮思川駅前駐輪場及び城山町二丁目公共駐輪場他駐輪場6施設)

問 駐輪場利用者のニーズを把握するために、どのような調査を行っているのか。

答 年に一度、アンケートを実施しています。その中で、屋根の設置や駐輪ラックの変更などの要望があるため、使いやすい施設になるよう努めていきます。

▼小山市国民健康保険税条例の一部改正について

問 令和6年1月1日から、被保険者の出産前後に賦課される国民健康保険税の減額制度が施行されるが、本制度の周知方法は。

答 制度内容と届出書が両面に

印刷されたリーフレット兼届出書を、親子健康手帳の申請時に必要書類と併せて交付することを検討しています。

問 令和5年11月に出産した方は対象になるのか。

答 被保険者の出産予定月の前月から、翌々月までにかかる所得割額および均等割額が減額となるため、令和5年11月に出産された方については、本制度の対象となります。

民生（陳情）

▼高齢者介護や障害福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求める陳情

意見 国会で令和5年11月29日に成立した補正予算の中で、令和6年2月からの月額約6千円の賃上げが決定し、今後も引き続き介護報酬改定の中で賃上げを検討する動きもある。国も介護職員の処遇改善について深刻に受け止めていると理解するため、不採択としたい。

意見 介護報酬の引き上げは現在まで何度も行われてきたが、

処遇改善費用が事業所へ入った後、介護職員の賃金に反映されていないケースがある。まずはその仕組み自体を変えなければ、賃上げの実現が困難であると考えるため、不採択としたい。

教育経済



▼指定管理者の指定について（道の駅思川）

問 選定委員の意見の中で「コロナ後の集客や近隣店舗との競合で苦労されていると感じた」とあるが、コロナ後の集客状況はどうだったのか。また、近隣店舗との競合については、どのように考えているのか。

答 コロナ後の集客状況については、回復基調にあると考えています。なお、令和5年の夏は酷暑でしたが、その影響もほぼありませんでした。また、近隣店舗との競争は激化しています。が、地域に密着し生産者と協力しながら、新鮮な地場野菜等を販売するなどの対応をしています。たいと思います。

問 選定委員の意見の中で「おやまブランドの発信がよくなり

ている」とあるが、具体的な取り組みは。

答 毎月のチラシ発行に加え、SNSでイベント等の情報を発信しています。また、民間事業者のホームページ等も活用し情報を発信したところ、よい反響がありました。



道の駅思川

▼指定管理者の指定について（小山市まちの駅）

問 まちの駅で月に2回程度開催されているイベントには、SNS等でのPRにより、多くの人を訪れており評価すべきだと思いが、まちの駅の指定管理者に対する小山市の考えは。

答 まちの駅の指定管理者につ

いては、クラフトビール祭りをはじめ、さまざまなイベントを開催する等、地元と連携し賑わいの創出に貢献していただいているため、今後も市として支援していきたいと考えています。



小山市まちの駅 思季彩館

▼小山市勤労者総合福祉センター建設基金条例の廃止について

問 当施設に関しては、電気照明、利用時間および料金等について利用者からの声が多いと思われるが、どのようにして利用者と意見を交わしているのか。

答 主に指定管理者を通して、利用者の意見を聞いています。また、利用者が直接来庁された際は丁寧に対応しています。なお、体育館の電気照明についてはJIS照度基準を満たしてい

ますが、暗い状態が続いているため、令和6年度にLED化する予定です。他の案件についても、指定管理者と連携し、利用者と意見を交わしながら対応していきたいと考えています。

建設水道



▼令和5年度小山市水道事業会計補正予算(第1号)

問 予算が減額補正となる理由は、埋蔵文化財の発掘調査により配水管布設工事の工期が変更になるためと聞いているが、その地区や、変更後の工期などの詳細は。

答 工期が変更になる地区は、栗宮新都心第一土地区画整理事業の整備区域内となります。本区画整理事業に先立ち、令和5年度に実施した埋蔵文化財の発掘調査に不測の時間を要したことで、上水道工事の前に行う道路工事の進捗が遅れていることから工期が変更になりました。当初は、令和5年度中に区画整理区内で延長約2200メートルの配水管布設工事を行う予定でしたが、工期の変更により、

令和5年度は延長800メートルの工事を行い、残りの区間については令和6年度に施工する予定です。

▼令和5年度小山市下水道事業会計補正予算(第1号)

問 羽川地区の市街化調整区域では開発が進んでいるが、汚水処理についての考えは。

答 公共下水道は市街化区域からの汚水を受け入れるものであり、余裕がある場合に限り市街化調整区域からの流入を容認しています。羽川処理分区の汚水を扶桑水処理センターに圧送するためのポンプは容量が決まっております。市街化調整区域からの流入により、将来的に計画汚水量の上限を超える恐れがあることから、現在はこれ以上接続しないよう関係事業者等に説明しているところです。今後は合併浄化槽で対応することで水路に流すことが考えられますが、土地改良区と事前に協議を重ねながら方向性を見出ししていきたいと考えています。

▼市道路線の認定及び廃止について

問 市道3786号線および市

道7078号線が廃止となる理由は。

答 市道3786号線は県道に昇格するため廃止となります。市道7078号線は、栗宮の土地区画整理事業に伴い、現在の位置から付け替え、新たに市道認定を行うことから廃止となります。

建設水道(陳情)

▼陳情書(車による水はね被害の防止策について(道路標識の設置について))

意見 水たまりができる道路は多数あり、標識の設置により解決するものではない。側溝の清掃により一時的にしのぎ、最終的には道路を改修するしかないと思われることから、不採択としたい。

意見 市は陳情者から相談を受けた際に道路を補修するなど、理解をいただけるよう丁寧に対応するべきであった。標識を設置しても効果はないと思われるので、不採択としたい。

意見 すぐに道路を改修できないのであれば、何らかの看板の

設置を検討するなど、市には子ども達の水はね被害から守るための早急な対応をお願いしたい。今後、しっかり検討してもらいたい。ため、継続審査としたい。

予算審査



▼令和5年度小山市一般会計補正予算(第5号)

問 プレイパーク109の整備が繰越明許になった理由は。

答 プレイパーク109の多目的トイレにオストメイト用設備を設置することとなりましたが、令和5年度内の工事完了が見込めないことから、繰越明許となりました。

問 視覚障がい者支援事業の内容は。

答 郵宣協会から無償提供されている広告入り封筒17万枚に順次点字加工していくものです。加工した封筒は令和6年4月から使用予定となります。

問 コミュニティバス運営事業の増額補正の内容は。

答 原油価格の高騰による燃料費の増加分を補助するもので、令和4年度と令和5年度の燃料

本会議は インターネットで ご覧になれます。



市議会本会議のインターネット中継・録画配信をおこなっています。ぜひご活用ください。

(小山市議会ホームページからリンクしています)
<http://www.oyama-city.stream.jfit.co.jp/>

単価の差額を使用量で乗じて、補助額280万円を算出しました。

問 イノシシ農業被害等対策事業の増額補正の内容は。

答 イノシシの発生を防止するために、思川河川敷等の草刈りに使用する乗用草刈り機のクローラーや刃の交換修繕、および地元の河川敷の環境整備を行う協議会へ補助金を交付するものです。



市政一般質問の動画をご覧になれます。

各議員の顔写真の下の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

市政を問う

12月定例会 市政一般質問

※発言順に掲載 ○は会派代表質問を行った議員

会派代表質問

自民未来塾

福田 幸平	○関 良平
小川 亘	福田 洋一
篠崎 佳之	高橋 栄
廣瀬 武蔵	



関 良平
議員



動画はこちら

質問事項 ①理財行政②保健福祉行政③都市整備行政

問 令和6年度予算編成方針について、小山広域保健衛生組合への分担金予算額と将来負担比率への影響を伺う。

理財部長 将来負担比率の算定にあたっては、一部事務組合等の地方債残高のうち、一般会計で負担する予定額が加算されるため、小山広域保健衛生組合の地方債残高も大きく影響します。同組合では、令和5年度から令和8年度にかけて、第2期エネルギー回収推進施設の整備を進めており、総額137億円

の地方債借り入れを予定しています。そのため、大きく借り入れを行う令和7年度以降、将来負担比率が上昇すると見込まれています。なお、令和6年度の分担金の予算額は、建設費と維持管理費負担分を合わせて、26億3千万円を見込んでいます。

問 自動運転バスの導入について伺う。

都市整備部長 自動運転バスは、車両の安全運行技術および信号との連携等、制御システムが向上しており、普及が進めばバスの運転士不足の課題にも対応できると考えています。また、茨城県境町や、栃木県で行っている実証実験では、車両に電気バスを使用している事例もあり、軽油を燃料とするバスと比較し、二酸化炭素の削減効果が期待できます。一方、自動運転バス導入に向けた課題としては、多額な費用負担や、事故発生時における法的責任の所在が明確でないこと等があります。当面は自動運転バスの動向を注視するとともに、自動運転技術の活用に向けた調査研究を行ってまいります。

市政会

- 植村 一
- 橋本 守行
- 渡辺 一男
- 小林 英恵
- 嶋田 積男
- 細野 大樹



渡辺 一男 議員



動画はこちら

質問事項 ①小山市の財政②農政③保健福祉行政④教育行政⑤消防行政

問 令和5年度から令和9年度までの5カ年を計画期間とした「第3次小山市農業振興計画」の内容および特色について伺う。

副市長 小山市農業振興計画では、本市農業の基本目標を、生産を「伸ばそう」、担い手を「育もう」、農村環境を「活かそう」、農業を未来に「紡ごう」の4つのテーマに分類しています。その中で数値目標を掲げ、施策を展開することとしており、有機農業の推進や生物多様性の確保、カーボンニュートラルの実現、都市と農村の交流等、新たな要素も盛り込み、本市農業の

目指すべき姿や方向性を示しています。

問 小山市における経済的支援である不妊治療費助成制度の内容と実績について伺う。

保健福祉部長 小山市の不妊治療費助成金制度は、国内医療機関での不妊症に係る保険診療適用外となる検査費や診療費の2分の1の額を、所得や年齢による制限を設けずに、5年間で最大100万円まで助成する制度です。対象者は、小山市に1年以上の住民登録がある夫婦で、市税等の滞納がなく、過去にこの制度による助成を受けたことがない方です。

これまでの実績は、令和2年度は助成件数196件、助成金額3919万6千円に対して、妊娠件数は79件で、妊娠率は40.3パーセントです。令和3年度は助成件数203件、助成金額3927万2千円に対して、妊娠件数は75件で、妊娠率は36.9パーセントです。令和4年度は助成件数193件、助成金額3245万円に対して、妊娠件数は83件で、妊娠率は43パーセントです。

市民派21

- 山野井 孝
- 石川 敦子
- 大内 晃子
- 直井 一博



大内 晃子 議員



動画はこちら

質問事項 ①教育行政②都市整備③駅周辺整備

問 閉校跡地の現在の状況と、木育を推進する「おもちゃ美術館」を利活用の一つの案として検討していただけないか伺う。

市長 梁小学校跡地は(株)栃木県民球団に栃木ゴールデンブレイブスのベースボールビレッジとして、延島小学校跡地は(株)エイジェックに6次産業化の生産拠点として貸し付けています。豊田北小学校跡地および豊田南小学校跡地は、小山市学校跡地利用検討委員会および小山市学校跡地利用検討懇話会で検討中です。また、令和7年4月に乙女小学校と統合する網戸小学校の跡地利用は、統合の準備と並行して検討していきます。

教育部長 おもちゃ美術館については、すでに導入している自治体の利用状況や管理状況について研究するとともに、学校跡地利用検討懇話会に対して、先進事例の一つとして紹介していきます。

問 不登校児童生徒が増えている中、悩む児童生徒と保護者に寄り添い、対応している教員へのサポート環境について伺う。

教育長 教員が児童生徒を指導する際の諸課題については、担任が一人で抱え込まないよう、児童指導主任、生徒指導主事を中心として、組織的に対応しています。経験の少ない教員に対しては、学年主任をはじめ、経験豊富な教員が相談に乗り、助言等しながら対応しています。また、市内各中学校区には臨床心理の専門家であるスクールカウンセラーが配置され、教員は相談をしたり、助言を受けたりしています。教員一人ひとりのさらなる負担軽減に向け、学校での諸課題に対して組織的に対応することや、スクールカウンセラーの活用について各学校に引き続き指示していきます。

おやま創生会

森田 晃吉 ○ 苅部 勉
土方 美代 永田健一朗



苅部 勉
苅部 議員



動画は
こちら

質問事項 ①小山市の主要道路の将来②公共施設マネジメント③市内学校施設の貸し出し④路上喫煙防止⑤移住定住

問 リングジョイが勤労青少年ホームに入居したことで、公共施設のロードマップで廃止と記されている同施設を建て替えに變更できないか。

理財部長 平成30年策定の小山市公共施設等マネジメント推進計画では、勤労青少年ホームは令和14年度までに廃止を含めて検討し、勤労者体育センターは令和7年度までに市立体育館へ機能を移転するとしています。一方、令和4年4月から勤労青少年ホームには勤労者福祉会館の機能を移転し、勤労者体育センターと併せて小山市勤労者総

合福祉センターとして運営しており、勤労者が対象の講座や夜間の施設利用のほか、日中はいきいきふれあいセンターいこいの活動などに利用されています。このため、小山市勤労者総合福祉センターは機能を維持し、耐用品数を踏まえて管理していきたいと考えています。今後の施設のあり方については、公共施設等マネジメント推進計画の見直しを含め、利用状況等を注視し、調査研究していきます。

問 駅東口の指定喫煙場所が撤去されて以降、禁煙区域で指導を受ける方が増加しているが、分煙された喫煙所が必要ではないか。

市民生活部長 小山市では、吸い殻のポイ捨てと望まない受動喫煙を防止するため、小山駅周辺を条例により路上喫煙禁止区域としています。禁止区域では禁煙を徹底させるため、路上喫煙防止指導員の配置などを行っています。禁止区域内に喫煙者や非喫煙者の双方に配慮した喫煙場所を整備することも必要な措置であると認識しており、検討すべきと考えています。

個人質問

(発言順に掲載)



小川 巨
議員



動画は
こちら

質問事項 ①口腔ケア

問 新小山市市民病院に歯科口腔外科を増設出来ないか。

保健福祉部長 新小山市市民病院に確認したところ、当病院は地域医療支援病院として、県南地区に必要な救急医療や高度医療を提供していますが、病床数が限られ、診療科の網羅は困難とことです。また、診療科は大学病院や小山地区医師会、小山歯科医師会との連携や地域の需要等をふまえ決定していると聞いています。一方で、急性期における手術前後の時期を含めた歯科診療や、嚥下改善のための多職種介入の需要や重要性が高まっているため、今後は小山歯科医師会や地域の歯科クリニック、大学病院との連携を強化し、当病院における歯科診療の充実を図りたいとことです。

質問事項 ①物価高騰対策②保健福祉行政

問 産後ケア事業について、令和5年10月の利用分から負担額が全額無料となった。10月以前の利用者への対応は。

保健福祉部長 国が、産後ケア事業利用者を対象とする利用者負担の軽減措置を、令和5年4月利用分から導入したことに伴い、小山市においても自己負担額から、サービス1回あたり最大2500円、上限回数5回までの利用に対する自己負担分を助成することとなりました。すでに産後ケア事業所に利用料を支払った対象者については、市から令和5年度中に個別に通知しますので、内容および助成額を確認のうえ申請していただくこととなります。



荒川 美代子
議員



動画は
こちら



小林 英恵
議員



動画は
こちら

質問事項 ①市内イベントの支援②不登校児童生徒の支援③発達障がい児支援

問 発達障がいのある子どもの育児経験者が悩みを持つ親を支援する「ペアレントメンター」養成講座等の導入はできないか。

保健福祉部長 ペアレントメンターとして活動するためには、「発達障がいのある子を育てた経験がある親であること」、「地域のペアレントメンター養成研修を受講していること」などが要件になります。現在、栃木県の関係機関および市町で、ペアレントメンター養成研修を実施しているところはありますが、市民の取り組みを支援し、小山市の障害児支援事業を促進するためにも、ペアレントメンター養成研修の実施に向けて、先進自治体の事例を参考に、前向きに取り組めます。



土方 美代
議員



動画は
こちら

質問事項 ①所有者不明の土地②認知症サポート事業③AYA世代への支援④公園遊具の修繕⑤男女共同参画

問 AYA世代の支援について各医療機関とも連携を図り、辛いつきに気軽に話せる心のよりどころとなる場を提供できないか。

保健福祉部長 病気や障がいなどの経験を持つ患者が当事者同士のコミュニティに参加することは、悩みや不安を軽減させ、患者同士の支え合いになります。このため、県内の医療機関や県NPO法人等が患者会、交流会、SNS上の患者コミュニティサイト等を運営しています。AYA世代が一人で悩みを抱えることが無いよう、患者同士がつながることができる情報を、各医療機関および患者支援センター等と連携し、適切に発信していきます。



佐藤 忠博
議員



動画は
こちら

質問事項 ①市民生活行政②建設水道行政③選挙④総務行政

問 葬儀後に必要な手続きに関するサポートを提供し、ご遺族の負担を軽減するために「おくやみコーナー」を設置すべきでは。

市長 死亡や相続に係る手続きは多岐にわたり、ご遺族が関係各課に足を運ぶことは大きな負担になっていると認識しています。令和6年1月におくやみコーナーを開設することを目指し、令和5年12月現在、先進自治体の事例を参考に、手続きの流れの研究や、庁内の連携・協力体制の構築、ならびに業務内容の整理等を進めています。死亡に係るさまざまな手続きが負担なく済むサービスの提供により、ご遺族に寄り添った支援が行える窓口の開設に向けて取り組みます。



平野 正敏
議員



動画は
こちら

質問事項 ①令和6年度予算要望②道路行政③令和5年度小山市議会議員選挙

問 小山市の道路を市民や民間事業者に譲渡することはあるか。その場合、どのような事情や背景があるのか伺う。

建設水道部長 道路に隣接する土地の所有者が、地元自治会長や利害関係人などの同意を得て申請し、かつ、当該道路が現に道路としての機能を喪失しており、将来にわたって必要がないと市が認めた場合は、道路としての用途を廃止し、行政財産から普通財産に変更した上で払い下げを行っています。払い下げをすることで、市が管理する財産および維持管理費を削減でき、かつ、払い下げ費用が市の財源となることから、積極的に進めていきたいと考えています。



大平 拓史
議員



動画は
こちら

質問事項 ①建設水道行政②教育行政③保健福祉行政

問 小・中・義務教育学校の先生の負担軽減や給食費の管理の透明化のため、学校給食費の公費化に取り組むべきでは。

教育長 学校給食費は、諸会費を含めた金額を各学校で私会計により徴収しています。学校給食費を公会計とするには、管理運営に係る規則の策定や、徴収・管理用の業務システムの導入等を行う必要があります。また、システムの導入費用や、公費化業務に携わる人的費用の確保も必要となります。市教育委員会では、県内他市町の動向等を調査してきましたが、今後は、さまざまな課題を精査・解決するために必要な庁内組織の構築に向け、関係各課と協議してまいります。さらに、各学校や物資購入事業者等とも丁寧に協議し合意形成を図ってまいります。



片山 照美
議員



動画は
こちら

質問事項 ①保健福祉行政②教育行政

問 市として文化協会を支援し、市民文化祭を盛り上げ、多くの方々に見に来てもらうことが必要と思うが、今後の取り組みは。

教育部長 小山市民文化祭は、一人一芸術を目指し、豊かな文化の創造のため、市民が日頃の鍛錬の成果を発表する文化芸術の祭典です。令和6年度は市制70周年を迎えることから、開幕祭である文化振興大会において、これまでとは異なる趣向の記念事業を企画しようと考えています。この記念事業を起爆剤として、若年層にも市民文化祭への興味を喚起し、小山市文化協会の認知度をさらに高めたいと考えています。また、各行事の魅力度をアップすることが喫緊の課題と考えていることから、小山の文化芸術をより一層発信できるようにサポートします。



石川 敦子
議員



動画は
こちら

質問事項 ①道路整備②学校教育③大沼公園整備④高齢者福祉⑤市民協働

問 城東小第一児童保育館は、建設から29年目を迎え、老朽化だけでなく、駐車場が近くになりだけで危険である。改修で解

保健福祉部長 小山城東小学区における児童保育館の課題や、将来の児童数の見込み、および利用希望調査などから、整備の必要性について認識しており、児童の安全性などを考慮すると、小学校敷地内における児童保育館新設が望ましいと考えています。そのため、学校敷地内における児童保育館の集約も見据え、小学校や関係部署と適切な建設場所について協議中です。今後は、令和6年度に策定する第3次小山市子ども・子育て支援事業計画に位置付け、整備を進めていきたいと考えています。



島 朋幸
議員



動画は
こちら

質問事項 ①文化財の保護・管理②消費者行政③奨学金制度

問 経済的に困窮する学生への支援および定住促進のため「おやまふるさとみらい奨学金」の増額と募集拡大ができないか。

教育部長 おやまふるさとみらい奨学金は、貸与月額は2万円、他の奨学金制度と併用でき、一定期間小山市内に居住し続けた場合は全部、または一部の返済が免除されます。卒業後、小山市への定住促進を図る制度のため、予算割合を多くし、募集人数を増やすことを検討します。また、この奨学金は大学生等のみが対象であり、高校生等は対象としていませんが、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、対象枠を拡充することも必要と考えます。今後、ニーズの把握と先進自治体の運用状況を勘案し、制度改正を検討します。



直井 一博 議員



動画はこちら

質問事項 ①環境行政②土地利用対策③自治体情報化施策④保育行政⑤人事行政

問 盛土規制法の運用が始まると、土砂の持ち込みを規制する市土砂条例の運用、特に違反事案への対応はどうか。

市民生活部長 県による盛土規制法に基づく規制が始まるまでの土砂等の埋め立て行為については、市土砂条例が規制の根拠となります。違反する事例があった場合には、土地所有者または土砂等の埋め立てを行っている者に対し、関係書類の提出および許可が下りるまでの埋め立て行為の中止を指導しており、県や警察とも連携し、罰則等も含め対応しています。盛土規制法による規制を開始した後は、運営主体である県と連携しながら、違反事案に対しても、切れ目のない対応を実施していきます。



永田 健一郎 議員



動画はこちら

質問事項 ①おーバス②小山駅南口自由通路の利活用③小・中・義務教育学校等における児童・生徒支援の拡充④自立援助ホームへの支援⑤地域包括支援センターの要員配置⑥認定こども園、幼稚園および保育園への支援

問 不登校の児童・生徒は増えている。支援の深度化と先生方の負担軽減のため関係職員の増員が必要と思うが、市の考えは。

教育長 不登校の児童・生徒の背景要因も多様化、複雑化している現在、学校には専門家や関係機関との連携、協働が求められています。不登校の児童・生徒への支援のさらなる充実に向け、県職員であるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの増員を県教育委員会へ要望します。また、市職員であるスクールソーシャルワーカーや学校教育相談員の増員についても、関係課と協議します。



鶴見 貴弘 議員



動画はこちら

質問事項 ①文化振興政策②農業振興政策③社会教育政策

問 小山市の農業従事者のうち6割以上が60代から80代の高齢者であるが、今後の新規就農者への具体的な支援は。

産業観光部長 農地の売買や貸借による権利の取得については、農地法等に基づく手続きが必要となり、農業委員会が窓口となります。また、農業経営に必要な知識・技術の習得についてはJAおやまや下都賀農業振興事務所が、認定新規就農者の認定や補助金等の支援については市農政課が主に担っています。就農希望者の相談内容に応じて、市がこれらの関係機関等と連携のもと、就農相談から経営開始の経営の安定化に至るまでの各段階に応じた総合的な支援を実施しています。今後も新規就農者の育成と定着を図るため、きめ細やかな支援に努めます。

議会日誌

10月

▽18日 第313回栃木県市議会議長会議／栃木県市議会議長会議議員研修会

▽19日 決算審査特別委員会

▽20日 決算審査特別委員会

11月
▽2日 市執行部との定例懇談会

▽7日 議会広報委員会／議員説明会／会派代表者会議

▽9日 議会運営委員会／議会報告会運営委員会

▽10日 結城市議会との研修会および意見交換会

▽22日 議員説明会

▽24日 議会運営委員会

12月
▽30日 議会広報委員会
▽7日 議会運営委員会
▽11日 民生常任委員会
▽12日 教育経済常任委員会
▽13日 建設水道常任委員会
▽14日 総務常任委員会
▽15日 予算審査常任委員会

次回定例会の予定

2月15日(木)	本会議(開会・議案上程)
2月19日(月)	本会議(一般質問)
2月20日(火)	本会議(一般質問)
2月21日(水)	本会議(一般質問)
2月22日(木)	本会議(一般質問・付託)
2月27日(火)	委員会
2月28日(水)	委員会
2月29日(木)	委員会
3月1日(金)	委員会
3月4日(月)	委員会
3月5日(火)	委員会
3月14日(木)	本会議(採決・閉会)

※正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定後、小山市議会ホームページでお知らせします。



令和5年第5回定例会の傍聴者数

12月定例会の傍聴者数は81人でした。

(11月30日= 1人・12月 4日=24人・ 5日=15人
6日=17人・ 7日=24人・22日= 0人)

▽12日
▽22日

議会広報委員会

査特別委員会
会派代表者会議

公共施設等整備調



▽15日

帯広市(北海道)2名
空き家対策

▽8日

地方自治研究会 4名
舎建て替え事業

名 〓 小山市役所新庁

▽11月

〓 有機農業政策

▽25日

魚沼市(新潟県)5名

▽10月

視察来訪

議会だより表紙写真募集



冬仕様

(撮影場所：間々田八幡宮 撮影者：片野詩織氏)



ひと足はやい、初詣

(撮影場所：須賀神社 撮影者：川崎綾香氏)

上記の写真は表紙掲載に応募があったものです。

- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。※随時募集中
- 議会だよりは1月・2月・5月・8月・11月に発行しています。
- 小山市内で撮影された写真、または小山市の魅力が伝わる写真。
あて先／小山市中央町1丁目1番地1号 小山市議会事務局
- 詳しくは議会ホームページまたは議会事務局(☎22-9463)までお気軽に!



常任委員会の行政視察

視察報告書は
こちら



教育経済

10月2日(月)
~4日(水)



大阪府大阪狭山市で【さやりんポイント事業】、和歌山県橋本市で【農業振興条例】、愛知県豊橋市で【まちなか図書館】

について行政視察を行いました。

民生

10月4日(水)
~6日(金)



大阪府泉大津市で【あしゆびプロジェクト】、大阪府池田市で【ゴミの指定袋制等】、大阪府寝屋川市で【多胎児家庭支援事業】

について行政視察を行いました。

総務

10月30日(月)
~11月1日(水)



佐賀県武雄市で【武雄市の防災対策】、長崎県諫早市で【諫早市まちづくりサポート事業】、長崎県佐世保市で【佐世保市DX戦略】

について行政視察を行いました。

建設水道

10月30日(月)
~11月1日(水)



北海道北広島市で【北広島駅西口周辺エリア活性化事業】、北海道石狩市で【オンデマンド交通「いつモ」の実証運行】、北海道江別市で【緊急貯水槽など災害への備え】

について行政視察を行いました。



このたびの令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。
一日も早く復興がなされ、皆さまの生活が安定されますよう、心からお祈り申し上げます。

小山市議会



このたびの令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域の皆さまの安全確保と被災された皆さまの生活が一日も早く平穏に復することを祈り申し上げます。

市議会広報委員会では、愛知県瀬戸市、東浦町での広報活動に着目し調査研究しております。特に東浦町では、議会だよりが町村議会広報コンクールにおいて「編集・デザイン部門奨励賞」を受賞されたというところで、本市においても取り入れられる内容はなかなか委員会にて議論を繰り広げているところがあります。今、議会で行われていることをより市民の皆さまに知っていただくための「おやま議会だより」となるように今年も一年、委員一同精進してまいります。まだまだ、寒い日が続きませんが、風邪など引かぬようお過ごしください。
(廣瀬)